

校長室から

6月下旬からの記録的な暑さが体にこたえる毎日が続いておりますが、生徒らは大汗をかきながらも1学期を無事に終え、8月20日までの夏季休業に入りました。

創立30周年の節目の年となった昨年度は、関係の皆様にも多方面にわたってご支援いただきありがとうございました。記念行事をきっかけとして、地域の大きな期待を受けて本校が誕生した30年前に生徒・教職員が思い



はをせ、新たな歴史を創り上げていこうという機運が高まったことが何よりの財産となったと感じております。校門前の看板に掲げられたスローガン「ともに進もう、31周年のその先へ」のもと、これからの社会を担っていく生徒たちには、学習や部活動にとどまらず、地域とのつながりを感じることができる活動も多く経験させたいと考えております。

今後とも変わらぬご支援のほど、何とぞお願い申し上げます。
令和7年7月 校長 佐藤 嘉彦

全商英語スピーチコンテストで総合ビジネス科大活躍！！

7月4日、秋田市で開かれた全国商業高等学校英語スピーチコンテスト秋田県予選に総合ビジネス科生徒4人が参加し、スピーチの部で佐々木夏未さん（3年）が優勝、山家真穂さん（2年）が第2位、レシテーションの部で鈴木璃愛さん（1年）が第3位、藤田瑛月奈さん（1年）が第4位に入賞しました。佐々木さんは見事な3連覇達成でしたが、1、2年生の活躍もまた目を見張るものがありました。

英語を学ぶことは、世界を知る楽しさや多様な価値観について気づかせてくれるだけでなく、日本で暮らす多くの海外の方々と日常的なコミュニケーションをとるためにも欠かせません。「習うより慣れろ」と言われているように、私たちもできることから英語にチャレンジしていきたいものです。



なお、佐々木さんは、9月21日に東京都で開かれる全国大会に秋田県代表として出場します。

横手地区統合校の基本構想に関する検討が始まりました

昨年9月に平成高校、増田高校、雄物川高校の統合が公表されたことを受け、4月23日に第1回基本構想検討委員会が開かれました。今年度は、月1回のペースで三校の委員が集まり、統合校の教育目標や特色ある教育活動などについて具体的な議論を重ねてまいります。急速な少子化が進む中ではありますが、高等学校には地域の将来の創り手を育てるといった大きな責務があります。地域の皆様、同窓や保護者の皆様からのご理解とご支援をお願いいたします。なお、統合校に関する現時点で公表されている概要は次のとおりです。

- 1 統合対象校 平成高等学校 雄物川高等学校 増田高等学校（設置場所 増田高等学校）
- 2 開校時期 令和13年4月（令和8年12月 基本構想完成）
- 3 学校規模 5学級（総合学科4学級 農業科1学級）

浅舞公園あやめまつりに参加しました

6月21日～29日に浅舞公園で開かれた「あやめまつり」に本校生徒がボランティアで参加しました。浅舞公園には80種3万株60万本のアヤメ（ハナショウブ）が咲き誇り、毎年県内外から多くの観光客が訪れます。地域の豊かな自然資源を間近に感じつつ、多くの方々に紹介する貴重な経験をさせていただきました。

（生徒の感想）○お客さんとコミュニケーションを取ったり何かを教えたりした後にありがとうと感謝されるのが、自分の行動でやりがいを感じ、とてもうれしかった。

○地域の方々がとても優しく、たくさん話しかけてくれてやっているととても楽しかったです。

○あやめが思っていたより売れていて、「先週の倍売れたのはあなたたちのおかげ」と言ってもらえたのが本当にうれしかったです。



1学期を振り返って



4/8 入学式で88人の新入生を迎えました



4/24 生徒総会で委員会案を承認



5/1 県南総体壮行会で各部が決意表明



7/8 防災避難訓練～横手市危機対策課や横手市消防の方々の指導のもと体育館に避難所を開設しました。訓練には五十田町内会の方々にも参加していただきました。



7/12 野球全校応援 VS 大館国際
逆転に次ぐ逆転の好ゲーム～野球部の全力の姿に心動かされました

部活動の活躍 （団体3位、個人地区3位・全県8位以上の記録について紹介します）

- 陸上競技部 ○県南総体女子走り高跳び 第2位 浦口 心羽 (2-3) 第3位 阿部 涼 (3-2)
○全県総体女子走り高跳び 第7位 阿部 涼 (3-2)
- バドミントン部 ○県南総体男子学校対抗 第3位
- ソフトテニス部 ○県南総体女子学校対抗 第2位
- 吹奏楽部 ○県吹奏楽コンクール県南地区大会 金賞
- 美術部 ○秋田県美術展覧会デザインの部 入選 高橋香里奈 (1-2)
写真の部 入選 佐藤 春汰 (3-1)